

キルトジャパン

針休めの針仕事 2017年1月号 新春 168号

袖口を守る おしゃれなアームカバー

鎌谷英子

●用意するもの●

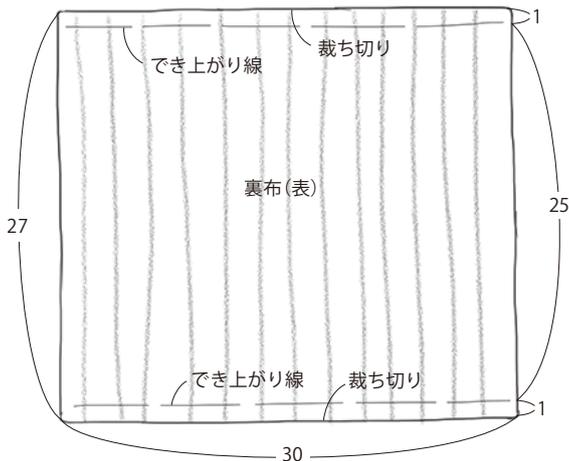
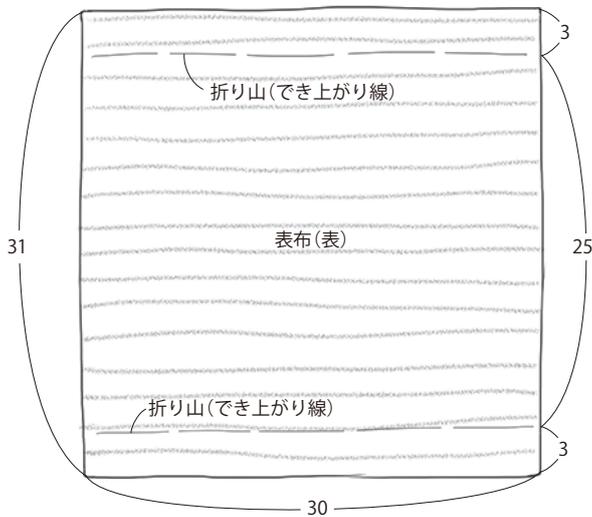
- 表布…40×70cm
- 裏布…30×70cm
- アップリケ用布・刺しゅう糸・幅0.8ゴム・両面接着シート各適宜



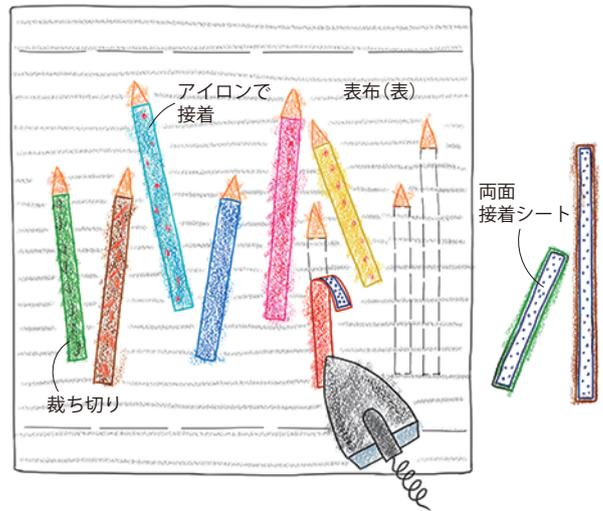
撮影/宮下昭徳
スタイリスト/井上輝美
イラスト/小池百合穂

*単位は cm

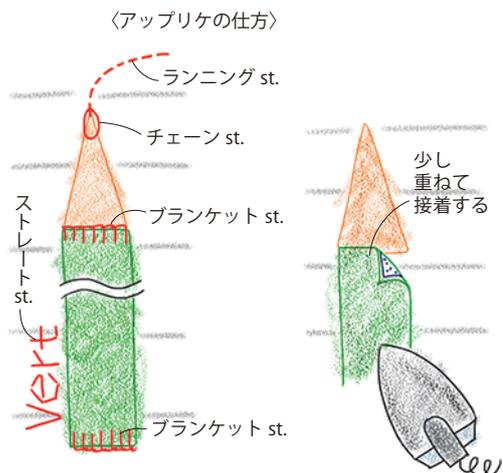
1 表布、裏布に印を描き、それぞれ折り山(でき上がり線)の位置にも線を描いておきます。周囲に縫い代をつけてカットします。これを各2枚用意します(裏布の上下のみ裁ち切りにする)。



2 表布2枚にアップリケを接着します。あらかじめ両面接着シートに図案を写して、貼ったアップリケ用布を裁ち切りにカットし好みの位置にアイロンで表布に接着します。



3 両面接着シート(はくり紙側)に図案を写して、アップリケ用布に接着します。図案を裁ち切りでカットし、はくり紙をはがして表布にアイロンで接着します。好みに刺しゅうをして飾ります。



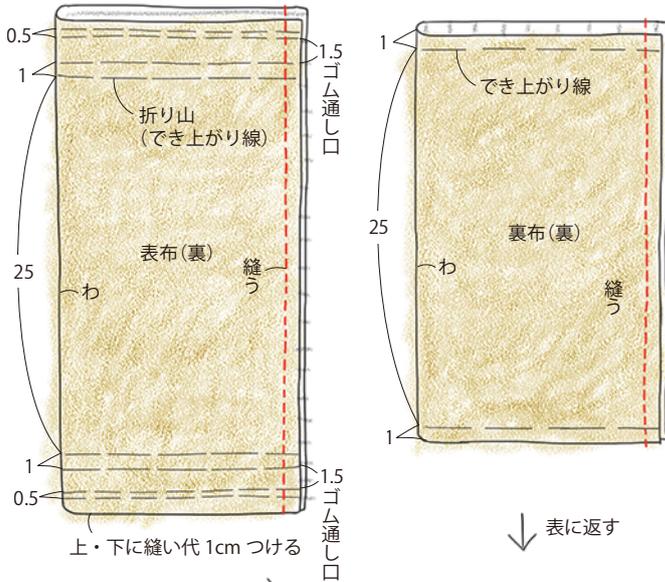
キルトジャパン

針休めの針仕事 2017年1月号 新春 168号

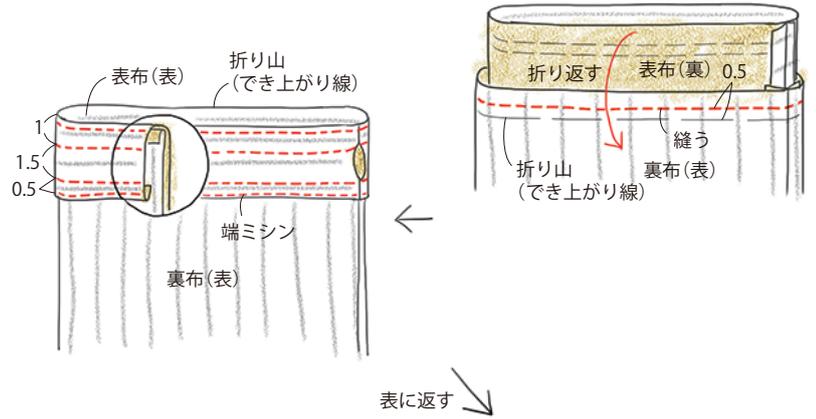
袖口を守る おしゃれなアームカバー

鎌谷英子

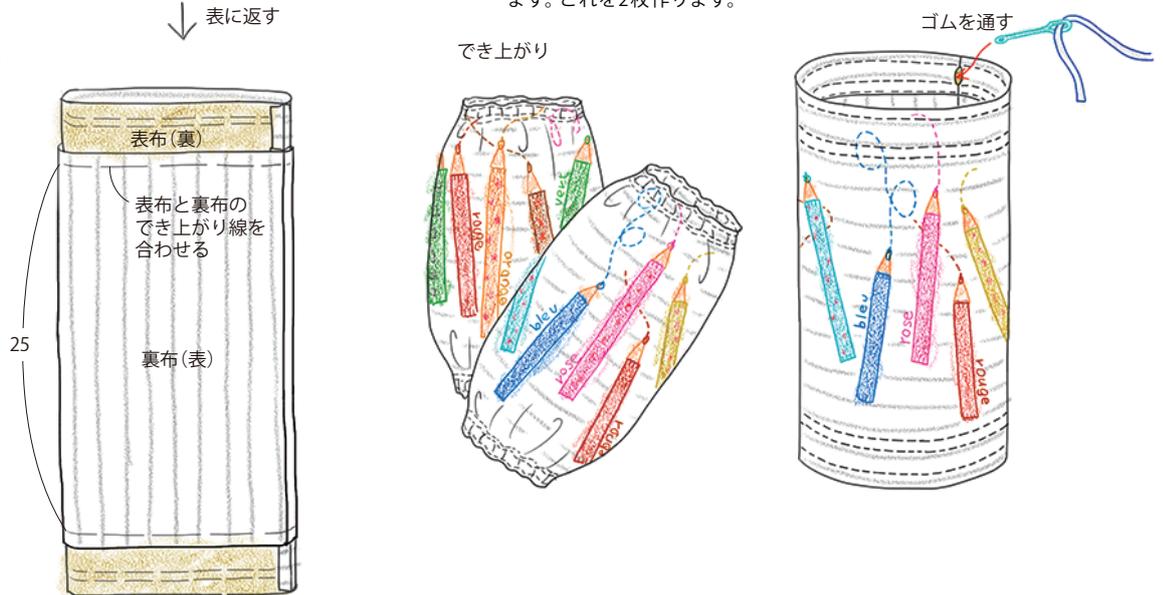
4 表布の上下にゴム通しの線を描き、表布と裏布それぞれ中表に、二つ折りにして筒状に縫います（表布のゴム通し口は縫わない）。表布と裏布の筒を外表に合せて上下のでき上がり線を合わせます。



5 4で合わせたでき上がり線から0.5cm外側を縫い合わせます。表布をでき上がり線まで裏布側に折り返し縫い代を折り込んでゴム通し線、端を縫います。



6 ゴム通し口からゴムを入れて好みの寸法で結んでカットします。これを2枚作ります。



キルトジャパン

針休めの針仕事 2017年1月号 新春 168号

袖口を守る おしゃれなアームカバー

鎌谷英子

